



中部ブロック

小学生対象の職業体験「柁キッサニア」を開催

●柁みみはなのどくりニックグループ(名古屋市など)

「子」 供たちの未来のために世界で一番ハッピーなクリニックを創る！」をミッションに掲げる、柁みみはなのどくりニックグループ(内藤孝司理事長兼CEO)は9月18日、大府柁山院(愛知県大府市)と、金山駅前院(名古屋市中区)で小学1〜6年生を対象とした職業体験「柁キッサニア」を開催した。

ここでは子どもたちに実際の医療器具などを使って検査や診察、治療などを疑似体験してもらい、医師や看護師の仕事を知ってもらうとともに、医療機関への「こわいイメージ」を、「楽しい」に変えることを目指している。

内藤理事長は、来院する親や子どもが大人になってからも、「またあの診療所で診てもらいたい。自分の子どもを診てもらいたい」と思ってもらえるような診療所づくりを進めている。

昨年からLINEを活用したオンライン診療も開始。InstagramやFacebook、TikTokなどのSNSを使い、世界で一番ハッピーなクリニックを発信している。

関西ブロック

人気の漢方外来を分離し新たに専門の分院を開設

●前田クリニック(大阪府吹田市)

「糖」 尿病や循環器疾患など生活習慣病に特化した専門治療を行う前田クリニック(前田

和久院長)を運営する医療法人人口グウッドは8月に大阪府高石市に泉州統合クリニック(中田英之院長)を開設した。同院は漢方治療を中心に食養生、ヨガ、アーユルヴェーダ、鍼灸などの専門外来を備える。



泉州統合クリニックの外観

中田院長は、もともと週1回、前田クリニックに勤務していた漢方専門医。その漢方外来は人気となり、新患予約をストップせざるを得ない状況が続いていた。

「漢方や鍼灸などの統合医療は、30〜60代の女性が抱える『不定愁訴』分野でのニーズが高かったため、漢方内科・婦人科・心療内科に特化した分院を展開することにしました。本院と分院の距離は離れていますが、継続して中田医師

に診てもらいたいという根強いファンが多く、すでに診療は軌道に乗っています」と竹入沙知事務長は話す。

また、新型コロナウイルス感染により自宅療養中の患者には、高石市と連携してオンライン診療や漢方処方を行っており、重症化予防や後遺症の治療にも貢献している。今後は後進の医師を育成し、外来機能を拡充させることを視野に入れている。

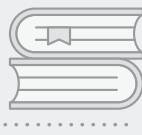
九州ブロック

薬膳茶の販売を開始3カ月で早くも人気

●とみかわ医院(福岡市中央区)

「と」 みかわ医院(富川盛雅院長)は9月18日、「開院1周年記念健康セミナー」を開催した。同院ではこれまでも、感染症対策を十分に行い、毎月健康セミナーを開催してきた。同院の管理栄養士や国際薬膳師が、栄養や薬膳をテーマに講演し患者を中心に、健康に関心のある地域住民が参加している。

また、今年5月からはオリジナル



医

療法人水ノ江医院(大徳真也院長)は7月から、検査

●水ノ江医院(福岡県那珂川市)
現役世代の患者獲得に向け
スマホサービスを拡充する

富川盛雅院長は「治療と合わせて、未病へのアプローチや検診の啓発にも力を入れています。10月には乳がん啓発月間にちなんで、日曜日に乳がん検診を受けられる日も企画しています」と話す。

ル薬膳茶の販売も開始した。健康セミナーで配布していたものが好評で、販売に至ったという。季節ごとの体の悩みに合わせて国際薬膳師がオリジナルで配合し、1つ100円から200円程度で販売。気に入って何度も購入する患者もいるそうだ。

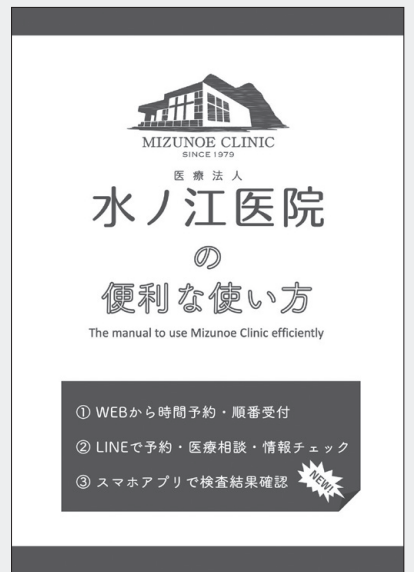


国際薬膳師が配合したオリジナル薬膳茶

同院では、WEB予約やLINEでの相談・情報発信も行っている

大徳院長は「私は今30代なので、今後この地域で長く診療するため50代以下の患者層を獲得したいという狙いがあり、スマホでのサービスを充実させています。来院の手間が省けるだけでなく、検査結果のデータが蓄積されていくので、他院への乗り換えも考えにくくなる。来院の回数が減り多少は収入も減りますが、先行投資と考えます」と話す。

結果を来院せずにスマホで受け取れるサービスを開始した。株式会社社医針盤の「医,sアシスト」を使用したもので、検査会社からアプリを介して直接患者に送信される。同院では生活習慣病患者などの定期的に血液検査が必要な患者を対象に活用する予定だ。



サービス周知のため患者へ配付している小冊子「水ノ江医院の便利な使い方」

と語る。

●かしい駅前内科・脳神経クリニック(福岡市東区)
かしい駅前内科・脳神経クリニック(吉村怜理理事長)は、2021年6月に医療法人令和会を設立した。吉村理事長は「令和」が、ビューティフルハーモニーという意味と知り、地域の皆様、患者様、スタッフと私(怜)が美しく調和するクリニックになりたいという思いをこめました」と語る。

る。今回のサービス導入後、3つのサービスについてまとめた小冊子「水ノ江医院の便利な使い方」を作成し、患者への告知に活用している。

さらに7月から、リハビリスタッフの増員に伴い、運動器リハビリテーション料ⅡをⅠに、脳血管疾患等リハビリテーション料をⅢからⅡに変更した。

充実したのは人数だけでなく、リハビリスタッフ4人中3人が、パーキンソン病患者のリハビリプログラム「LSVT」の認定資格を取得。難病の中では罹患者の多いパーキンソン病の治療とリハビリを、より通院しやすい診療所で受けられると好評。競合が少ない分野で専門性を追求し、開院1年半で1日外来患者数70〜90人と、順調に患者数を伸ばしている。



医療法人 令和会 かしい駅前 内科・脳神経クリニック

MRI・脳ドック・リハビリテーション

かしい駅前 内科・脳神経クリニックのロゴ